

# 秋田市の先人たち

直立不動の流行歌手

# 東海林 太郎

明治三十一（一八九八）年生

昭和四十七（一九七二）年没

台所町（現、千秋矢留町）生まれ



## 主な事蹟

昭和八年、プロ歌手となり、翌年「赤城の子守歌」と「国境の町」が空前のヒットとなつて、歌手としての地位を確立した。その後も「むらさき小唄」「すみだ川」など次々とヒット曲を出し、その豊かな歌唱力を示した。戦後、なつかしの歌声ブームのなか人氣が復活。直立不動のスタイルでも脚光を浴びた。また、日本歌手協会初代会長に就任し、歌手の地位向上に努めた。